

関西スーパー京阪大和田店 開店のお知らせ

平成 26 年 3 月 20 日(木) 大阪府門真市に、「関西スーパー京阪大和田店」を新規開店いたしますのでお知らせします。門真市へは初出店となります。

また、京阪大和田店の開店によりスーパーマーケット店舗総数は 64 店舗(兵庫県下 27 店舗、大阪府下 36 店舗、奈良県 1 店舗)となります。

お客様が気持ち良くお買物ができる店づくりと安全・安心で新鮮な食料品を毎日ご提供し、「地域になくってはならないスーパーマーケット」を目指します。惣菜・寿司に加え直営のインスタペーカリーを導入し、出来たてにこだわった売場を展開し、お客様の満足度の向上に努めてまいります。



[店舗概要]

店名	関西スーパー京阪大和田店
所在地	〒571-0063 大阪府門真市常称寺町 16-56
電話番号	072 - 886 - 1535
FAX 番号	072 - 886 - 1537
建物構造	鉄骨造 2階建 (1階の一部と2階にテナントを設置)
規模	敷地面積 5,576 m ² 売場面積 1,950 m ² バックヤード面積 742 m ²
レジ台数	8 台
駐車台数	94 台
駐輪台数	107 台
開店日時	平成 26 年 3 月 20 日(木) 午前 8 時 00 分 オープン
営業時間	午前 9 時～午後 10 時
年商予定	22 億円(開店日より 1 年間)
店長名	國方 宏史(くにかた ひろし)
従業員	正社員 19.0 人、パート・アルバイト 50.1 人(8 時間換算)

[立地と商圈]

当店は、京阪電鉄京阪本線「大和田駅」より徒歩2分（約150m）に位置しており、駅乗降客数は一日平均21,876人（平成23年）。駅利用者の当店への集客が期待できます。

半径500m圏で14,849人、1km圏では42,885人と人口密度が高く、安定した徒歩、自転車利用の客数も見込めると想定しております。

(商圈)	平成23年10月末日現在	
	世帯数	人口(人)
半径500m圏内	7,428	14,849
500m～1km圏内	20,792	42,885
合計	28,220	57,734



[店舗の特長]

1. 売場

海産物：鮮度・品質を重視した商品の提供に努め、簡単で便利な商品の品揃えを行います。

特に、精肉と連動したフライパンクッキングコーナー、レンジアップコーナー、フィッシュ・デリ（焼魚・煮魚）コーナーの充実を努めます。

青果物：鮮度が良く、安心な美味しい野菜・果物をお客様に喜んでいただける価格で提供します。

カットフルーツコーナー、サラダや炒め物用のカット野菜類の品揃えの充実を行ない、「スマイルふあーむ」コーナーでは旬のこだわり野菜・果物の販売を実施します。

また、ドラムステージ（通路中央に設置する陳列什器）を使用した見やすく、選びやすく、手に取りやすい商品提供に努めます。

精肉：品質、鮮度、美味しさにこだわり、レンジアップ商品のコーナー化、フライパンメニューコーナー、惣菜と合わせた展開のミートデリコーナーの販売を実施します。

また、試食宣伝販売により、こだわりの味付肉のおいしさをお客様へ提供します。

日 配：単身者・小家族向けの個食・少量商品の品揃えの充実を行います。

また、商品の形態に合わせた陳列器具を採用した見やすい売場、食べるシーンを考慮した買い回りし易い売場を目指します。

ベーカリー：当社直営インスタベーカリー「ブレッチェン」では、食パンや菓子パン・フランスパン等、焼きたて！出来たて！の美味しさをお届けします。

惣 菜：サラダコーナー商品の充実を行います。また、手作りおはぎ、新規商品（和菜たっぷりシリーズ）の販売を実施します。

食 品：オリーブオイル、酒類、冷凍食品の品揃え、および健康食品の販売を充実する事によりお客様のニーズ、使用用途を考慮した買い回りし易い売場作りを実現します。

日用品：毎日の食に関連する商品、季節感のある商品の提供と、介護やヘルスケアの手助けとなる品揃えの充実を図り、地域のお客様の日常生活を支えています。

2. 設備・機器

[誰もが使いやすい ユニバーサルデザイン]

・妊産婦の方が利用しやすい駐車場

妊産婦用スペース 舗装面：ピンク塗装 優先マーク付きを設けました。

地上：1ヶ所 屋上：1ヶ所

・駐車がしやすい誘導表示

矢印を太くし、見やすくしました（幅 150mm → 300mm）。

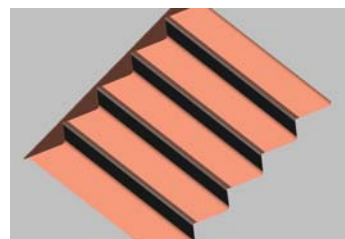
・子供や高齢者に配慮した段差の見やすい階段

踏面と蹴込の2色で貼り分けました。

踏面：ライトブラウン

蹴込：ダークグレー

段鼻：ダークブラウン



[環境への配慮]

・屋上緑化

大阪府条例に基づき屋上緑化（453㎡）を設けております。

- ・省エネと効果的な店装照明の採用

店内ケース上部の壁面を照らす蛍光灯の間接照明を取り止め、店装ポイント部分にのみ LED 照明を設置し、省エネと効果的なライトアップの両立を図っています。

- ・ソーラーLED 照明の導入

駐車場入口付近の街路灯には太陽光発電にて点灯するソーラーライトを設置し、地震などの災害時でも点灯できるよう地域への環境にも配慮しています。



- ・EM コントローラーの導入

店舗のショーケース、冷凍機の運転をインターネット回線により 24 時間体制で監視します。故障・異常時のメール監視を行ないます。

またセンターからの遠隔操作により機器の設定変更を行なうことができ、機器メンテナンスが迅速に行なえます。

また、ショーケースの負荷に応じて、冷凍機の運転設定を自動で変更することにより、冷凍機の消費電力を約 25%削減しています。

- ・LED 照明の採用

ショーケース照明管に LED 照明管を採用しております。

このことにより、T5 照明管（当社従来仕様）と比較し、約 37%の消費電力の削減を行っています。

- ・飲料・酒ケースへの夜間自動停止機能の採用

常時冷蔵保存を必要としない飲料・酒陳列ケースの冷却運転を、自動制御により夜間停止し、省エネを図っております。

以上